

# 広報西原

THE NISHIHARA VILLAGE PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

あけましておめでとーうございます  
今年も皆様にとって良い年でありますように



1  
2013

# むらの月暦

# 1

毎月19日は「にしはら自己啓発の日」です。(16ページ参照)

月に一度は、自らの言動を振り返り、自己実現を目指しましょう。

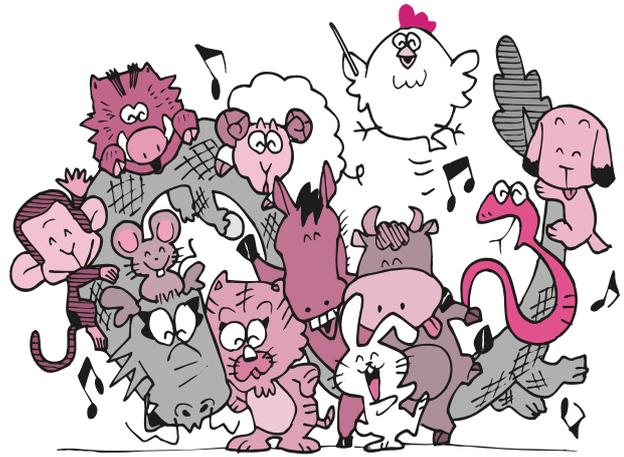
日	月	火	水	木	金	土
		1 元日	2	3	4 役場仕事始め	5
					燃	
6	7	8 村内小中学校 始業式	9 1歳8ヶ月健診 (PM)	10	11	12
	燃	缶	雑	プ	燃	
13 消防団出初式 成人式	14 成人の日	15 EM菌配布日	16	17	18	19 保育園餅つき 大会
	燃	不	新	プ	燃	
20	21	22	23	24 お誕生学級(AM) ひよこ学級(PM) 寿生大学 (改善センター)	25	26 村P連研修会
	燃	缶	ペ	プ	燃	
27	28	29	30 EM菌配布日	31	1	2
	燃		ダ	プ	燃	

■ごみは、燃：燃えるごみ／粗：粗大ごみ／缶：空き缶、空きビン／不：燃えないごみ／新：新聞紙／雑：雑誌、チラシ／  
ダ：ダンボール／ペ：ペットボトル／白：牛乳パック、白色トレイ／プ：廃プラスチック類

## Contents / 目次

■ 新年のご挨拶	4
■ 合同特集 その手で守れる笑顔があります	6
■ むらの話題	8
■ 消費者トラブル注意報	10
■ リッチーのブログ	12
■ インフォメーション	18

# 平成25年は 「巳年」



平成25年（2013年）の干支は巳年になります。

方角では、「南南東（南から東へ30度の方角）」を指します。

また、巳の刻は午前10時を中心とする約2時間のことです。

巳は、十二支の中で6番目の動物として知られています。巳とはへびの事ですが、この漢字の語源は胎児を表したものだと言われています。母親が子どもをお腹の中で包み込むようにしている様を現した漢字とされています。

## ■今年の年男・年女

還暦（60歳）を迎えるのは、1953年（昭和28年）生まれの皆さん。

巳年生まれの子は、

- 1905年（明治38年）
  - 1917年（大正6年）
  - 1929年（昭和4年）
  - 1941年（昭和16年）
  - 1953年（昭和28年）
  - 1965年（昭和40年）
  - 1977年（昭和52年）
  - 1989年（昭和64年・平成元年）
  - 2001年（平成13年）
- 生まれの皆さんです。

## 今年も「冬の節電・省エネ」だモン！ 「楽しく、賢く、かっこよく」冬の節電・省エネのポイント

- 暖房の使用量が多くなる午前（8～11時頃）と、照明や家庭での使用が多くなる夕方（17～20時頃）の取組が重要です。体調に配慮して無理をしないようにしましょう。
- 知恵や工夫、テクノロジーを活用して「くまもとらしいエコライフ」。たとえば
  - ・カーディガン、ひざかけ、マフラーなどをおしゃれに着こなし、「ウォームビズ」
  - ・家庭や近所でひとつの場所・部屋に集まって、楽しく「ウォームシェア」
  - ・LED電球など新しいテクノロジーを活用



### くまもとライトダウン+（プラス）2013

部屋の照明を落として、ほの明るい空間や夜空を楽しんでみませんか？ 冬季の計4回、県下一斉にライトダウンを行います。

予定：1/5 小寒、1/20 大寒、2/4 立春、2/18 雨水

### 省エネ設備への補助

ご家庭や事業所にLED照明やスマートメーター（電力計）を設置する際の補助を実施します。お申込みは、1月31日（木）まで！

※詳細は県エネルギー政策課へ

問い合わせは、

熊本県環境立県推進課 ☎096-333-2264 E-mail kankyurikken@pref.kumamoto.lg.jp

※省エネ設備への補助、総合エネルギー計画に関するお問い合わせは、熊本県エネルギー政策課まで ☎096-333-2320



## 「次世代の夢づくり、幸せづくり、村づくり」

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様方には、家族揃って希望に満ちた平成25年の新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

常日頃から、村政に対し深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年度は選挙の年でありましたが、平成25年は新たな議員構成の中で、執行部として村民の皆様の声と声として拝聴し、新たなスタートの年と捉えております。次世代の若者たちが夢を持ち、幸せを実感できるような

村づくりの実現を目指してまいります。

さて、昨年は九州北部豪雨により阿蘇を中心に大きな災害が発生しました。多くの尊い生命が失われ、家屋、農地、河川と甚大な被害となりました。一昨年の東日本大震災と合わせ、自然災害の恐ろしさを身近に感じたところであります。一日も早い復旧復興を願うものであります。

私も西原村においては、大雨や台風上陸もなく、無事実りの秋を迎え、まずは平穏な一年であったと安堵しているところであります。昨年の西原村を振り返ってみますと、長年の懸案事項でありました西原駐在所の移転新築工事（県事業）が3月に完成し、10月には、高遊原南消防署西原出張所（消防組合事業）を開所することができました。

更に、万徳地区に洪水防止の調整池を築造し、各々が安全安心な村づくりに貢献できればと願っております。

農作物におきましては、特産の甘藷、里芋については作柄は平年以上であります。価格が低迷していることが危惧されます。

企業誘致に関しては、国内外の厳しい経済情勢の中、昨年は、掘場エステックの増築、クリスタル光学の移転増設がなされました。

新たな企業の進出が厳しい中、このような新増設に、大いに期待するところであります。今後とも、財政基盤強化のためにも、企業誘致に力を注いでまいりたいと考えております。

新しい政権も誕生し、国政の動向を注視しながら、子どもから高齢者まで、共生協働の福祉の村づくり、住みよい村づくりに力を傾注して進めてまいります。

基金残高（貯金）は増え、地方債（借金）は減少しておりますが、依然として、財政は厳しい状況にあります。こうしたなかではあります。村民の声にできる限り応えられますよう議会と執行部一体となり推進してまいります。

本年も、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、村民全ての皆様が素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

西原村長 日置 和彦  
副村長 坂本 武  
教育長 曾我 敏秀

## 平成25年の主な事業計画

- ・ 総合体育館（仮称）建設に向け着手  
（建設検討委員会で建設すべきと決定されています）
- ・ 光ブロードバンド整備事業  
6月完成予定で、村内全域をカバー
- ・ 待機児童解消対策事業  
阿蘇ここのとり保育園が4月開園
- ・ 子育て支援対策事業  
子ども医療費の無償化を中学3年生までに拡大
- ・ 商工業の活性化事業  
「ふるさと振興券」（仮称）を交付
- ・ 洪水防止の調整池建設事業  
新所地区裏の岩坂台地に調整池建設
- ・ 防災対策の充実  
消防広域化に伴い西原出張所を24時間体制へ

「新年明けましておめでとー  
うございます」

村民の皆様におかれましては、  
健やかな新年をお迎えのこととお  
喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、阿蘇地  
域では、七月の集中豪雨により死  
者二十三名、行方不明者二名、重  
傷者も数多く出たほか、家屋、公  
共土木施設、学校施設、情報通信  
施設、農業施設、農地及び農作物、  
森林観光・商工関係など甚大な損  
害を被っております。

本村におきましては、大きな災  
害もなく平穏な一年でありました  
が、被災施設の早期災害復旧と被  
災者の復興を一日も早く願ってお  
ります。



また、村民の皆様が長い間待ち  
望んでおられました高遊原南消防  
署西原出張所が、めでたく落成致  
しました。これからも安全・安心  
な住みよい村づくりを目指して議  
会一丸となつて取り組んで参りま  
す。

西原村は、熊本市に近くて自然  
豊かな村だと思っております。自  
然環境を大事にしながら、将来の  
西原村のビジョンを執行部と共に  
計画を立てながら発展を目指して  
参りたいと考えております。

村議会は、昨年の九月の選挙で  
議員の構成が変わり、新人が多い  
議会となり、皆様も心配されてい  
るかと思いますが、皆やる気満々  
です。

そのひとつに議会の改革を実行  
いたしました。定例会・臨時会の  
費用弁償を平成二十五年度より廃  
止し、また納税に対しましては、  
年に一度全議員の納税証明書を取  
り確認を致します。

役場の一階ロビーには、村民の  
皆様の行政・議会に対します意見・  
要望を聞くための、目安箱を設置  
致しました。

今後、いろんな改革を目指して  
行きます。皆様の期待のできる議

会にする事を約束いたします。



今年一年が村民皆様にとりまし  
て、明るく希望に満ちた年であり  
ますと共に、ご家族皆様のご健勝  
を祈念いたします。

西原村村議会議長 泉田 洋一

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
議員	副議長								
坂本	中西	村上	西口	上野	山下	林田	宮田	田島	坂梨
隆文	義信	貞廣	義充	正博	一義	直行	勝則	敬一	公介





# その手で守れる 笑顔があります

厳罰化されたものの、依然として後を絶たない飲酒運転。なぜ、危険だと分かっている飲酒運転をしてしまうのでしょうか。お酒を飲む機会が増えるこの時期に、いま一度飲酒運転について考えてみましょう。

## 後を絶たない飲酒運転

平成18年、福岡市で幼児3人が死亡する飲酒運転事故が発生しました。この悲惨な事故は社会問題となり、翌年には法律が改正され飲酒運転に対する罰則が強化されました。しかし飲酒運転による事故や検挙は後を絶ちません。

熊本県警によると、県内の飲酒運転による交通事故は平成19年に大幅に減少したものの、その後はほぼ横ばいとなっています(図1)。飲酒運転は依然としてなくなっておりません。

その主な要因には、自分が事故を起こすはずがないという「ひとごと感覚」、少ししか飲んでいないからという「自覚の欠如」、飲んで数時間たったから大丈夫という「アルコールが及ぼす影響に対する理解不足」の3つが挙げられます。飲酒運転をなくすためにはこれらの意識を変えていく必要があります。

最近では、翌朝の二日酔い運転による検挙も増えていま

す。「一度寝たから大丈夫」は、本当は大丈夫ではないのです。

## 自覚と周囲のフォローが鍵

飲酒運転で検挙された人の中には、事故の悲惨さや処分の重さなどを分かっていながらハンドルを握ってしまったという人もいます。誰にでも「つい……」ということが起こり得るのです。その結果、社会的信用、仕事、家族の絆などたくさんものを失います。失ったものを取り戻すためには多くの努力と長い時間が必要です。いま一度、一人一人が当たり前のことを強く自覚することが求められます。

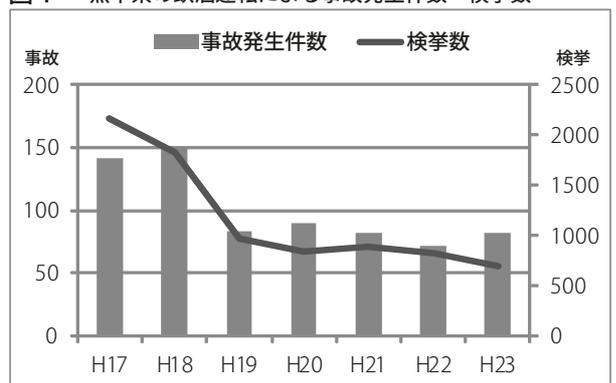
全くお酒を飲まない人でも無関係ではありません。家庭や職場、仲間同士で声を掛け合ってください。お酒の席で飲酒運転への注意を呼び掛けたりハンドルキーパーを決めたりと、できることは身近にあります。あなたの一言が、その飲酒運転を止める鍵になるかもしれません。

### Interview

お酒を飲むと情報処理能力、注意力、判断力が低下します。この状態で運転すると、運転に必要な「反応」「操作」「発見」などの要素が欠落してしまい、大きな事故につながるようになります。死亡事故率は飲酒なしの場合と比べて8.7倍です。お酒に強い人も弱い人も関係なく、このようなリスクがあることを知ってください。



図1 熊本県の飲酒運転による事故発生件数・検挙数



# その先にある悲しみに 気付いてほしい――

タレントとして活躍しているうんばば中尾さんは、飲酒運転事故を起こした体験を人に伝え、その危険性を知らせるために講演活動を行っています。飲酒運転が自分や周りの人に与えた影響と、防止策について話を聞きました。

**私** は平成17年に飲酒運転

で事故を起こしてしまいました。前日は午後10時頃までテレビ番組の打ち合わせを兼ねてお酒を飲みました。タクシーで帰宅して寝た後、午前3時に起きて「もう大丈夫だろう」と思い、食材

を買いに市場へ車で向かいました。その途中、信号待ちで

停車していた車に追突してしまっただけです。

実況見分の最中、私から

お酒のにおいがした

ため飲酒チェックを受け、測定の結果酒気帯び運転で検挙されました。

**事**

事故後、私はお世話になつていた企業や放送局からの信用、キャリア、収入など多くのものを失いました。家族にもつらい思いをさせてしまいました。家や車にいたずらをされ、精神的に不安定になった時期もあります。だからこそ今は、一人でも多くの人に飲酒運転の危険性やその先にある悲しみに気付いてもらおうと講演活動を行っています。

**飲**

酒運転を減らすには、自分が酔っていることを知りながら運転する人、お酒が抜けたと思いついで運転する人にしっかりと自覚してもらうことが重要です。そのためには、当事者だけでなく周りの人も一緒に取り組んでいく必要があります。お酒を飲むときには職場に車を置いてみんなでタクシーで帰る、お酒が残っていないか家族に息をチェックしてもらうなどいろいろな取り組みができると思います。

**お**

酒がなくならない限り飲酒運転を根絶することは難しいかもしれません。しかし、そのせいで人の夢や人生が奪われることは決してあってはなりません。飲酒運転は家族、職場、友人同士など社会全体の問題として本気で取り組んでいくことが大事です。飲酒運転を減らすために一人一人がルールを守り、飲酒運転をしない、させない、許さない環境を熊本県からつくっていきましょう。

笑顔を守るために

「飲酒運転はしてはいけない」。みんなが知っている当たり前のことです。しかし、アルコールはその当たり前のことも分からなくしてしまうことがあります。想像してみてください。もし自分が飲酒運転事故を起こしてしまつたら……。もし大切な人が飲酒運転事故に巻き込まれたら……。笑顔を守るための鍵は、自覚と助け合いです。その鍵は私たち熊本県民一人一人が握っています。熊本県から飲酒運転をなくし、大切な人の「笑顔」を守っていきましょう。



## Special Interview

# うんばば中尾さん

◎ Profile うんばば・なかお

昭和40年熊本県生まれ。有限会社赤坂を立ち上げ、イベントの企画・運営を手掛けながら、自らもテレビ番組制作などで培ったノウハウを生かしキャスター、リポーター、イベント司会、講演活動などを行う。



## 農業・文化・福祉の祭典 第13回ふれあいまつり

今年で13回目となる西原村ふれあいまつりが、11月17日、18日に、西原中学校グラウンドを中心に開催されました。

ステージでは、中学生の司会による「教育フォーラム」や、各種のステージ発表がありました。

村民体育館では、健康福祉まつりとして、絵本の読み聞かせ会や、さまざまなブースが運営され、健康や福祉に関する多くの催しを実施されました。

また、山河の館では、「文化祭」が開催され、多くの作品展示や、茶道体験コーナーなどが催されました。



## 化石レプリカづくり体験

11月18日、ふれあいまつりの中で環境体験活動として、小学生33名が参加し、『化石レプリカづくり』が行われました。

県環境センタースタッフの指導のもと、アンモナイトや三葉虫、チラノサウルスなどの恐竜の牙や爪のレプリカ作成に挑戦しました。

また、併せて『地球温暖化』の学習も実施されました。

児童たちは、身近でできるエコ活動や、CO2をできるだけ出さないために何をすべきかなどを楽しく学びました。

## 初冬の阿蘇路を疾走 阿蘇郡市町村対抗駅伝

11月18日、第36回阿蘇郡市町村対抗駅伝が開催され、河上重幸監督率いる西原村チーム（12名）が出場しました。

西原村からは、選手不足のため前半のみの参加となりましたが、前半での順位は3位という素晴らしい成果を残しました。村の代表として参加された皆さん、お疲れさまでした。

※毎年選手集めに苦慮しております。参加希望の情報などありましたら教育委員会（☎279-4424）までお寄せください。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1区 古庄 孝基 | 5区 中村 葵   |
| 2区 手嶋 成明 | 6区 竹内 一朗  |
| 3区 藤川 亮太 | 7区 小川 智也  |
| 4区 村木 議訓 | 8区 後藤 琉之介 |



## 会長旗争奪秋季大会 天龍連覇!

軟式野球連盟主催の会長旗争奪秋季大会が11月1日から村民グラウンドで開催されました。リーグトーナメント方式で行われた今大会は11チームの参加があり、熱戦が繰り広げられました。

中でも、「西原天龍」は安定した強さをみせ、決勝戦は接戦ながら4-3でサヨナラ勝ちをおさめ秋季大会4連覇を果たしました。

軟式野球連盟では参加チームを募集しています。職場や仲間同士でチームを作り、出場されてはいかがですか。

### 【問い合わせ先】

西原村軟式野球連盟事務局(須藤)  
☎279-3111 (役場内)



## 「食品衛生一斉巡回指導」実施！

11月27日、食品衛生協会西原支会（商工会内）衛生指導員16名と阿蘇保健所・役場合同で村内153店舗を6班に分かれて巡回指導を実施しました。食中毒は夏場暑い時期と思われませんが、秋～冬間もノロウイルスによる食中毒が発生します。阿蘇保健所からノロウイルス対策や洗浄・消毒の仕方、ペーパータオルの使用励行などのポイントの説明があり、各班に分かれて店舗内のキッチン、手洗い場所など衛生管理状況等の立入検査をおこないました。

消費者のみなさんが安心して西原村の農産物等の購入や飲食ができるよう当協会では活動しています。

（注）ノロウイルスはアルコール消毒では消滅しません。塩素系の消毒液（泡でない）をご使用ください。（塩素系は使用上の注意を必ず守ってください）



## 県産廃協会城北支部がボランティアで不法投棄撤去作業を実施！

12月15日、河原地区で県産廃協会城北支部の29社・49名の参加により不法投棄された廃棄物の撤去作業が実施されました。この取組は、環境美化の推進と、更なる不法投棄の防止のため、同支部が実施したもので、新しく「不法投棄禁止」の看板も設置しました。現地には廃棄物がなくなり、周囲がきれいな状態にもどりました。参加された皆さんおつかれさまでした。



## 西原村農協青壮年部がボランティア活動

11月24日、西原村農協青壮年部がボランティア活動の一環としてカーブミラーの清掃作業を行いました。

今年度設立された農協青壮年部では、ボランティア活動のほかに、学校給食への訪問や西原村の特産品甘藷の栽培などの活動を行っており、今後定期的な活動を続けていく予定です。



## 第2回リレーマラソン

12月1日、村民グラウンドにおいて、陸上競技協会主催の第2回リレーマラソン大会が開催されました。

大会には、6チーム（25人）が参加しました。21kmのコースを事前の申告タイムにどれだけ近いタイムでゴールするかで勝敗が競われました。優勝は走笑会チームでした。

来年は、暖かい時期に実施し、個人でも受付を行い、当日のチーム編成も計画したいとのことでした。

また、1月12日（土）には阿蘇郡市・市民マラソン大会が実施されます。多くの皆さまの参加をお待ちしております。

阿蘇郡市・市民マラソン大会に関するお問い合わせは、教育委員会 ☎279-4424までお願いします。

## 親子で運動を楽しもう！ 親子運動教室 in 山西

12月1日、山西小学校体育館において、児童および保護者約80名が参加し「親子運動教室 in 山西」が開催されました。

この催しは、熊本県体育保健課の全面的な協力のもと、山西小学校が主催したもので、講師にエアロビック日本代表の大村詠一さんをはじめとする3兄妹をお招きし、講話や、体操などを体験しました。

また、ゲストとして、くまモンが登場すると、会場は盛り上がり、くまモンとともに体操を楽しみました。



# ご注意ください！消費者トラブル注意報

## 「高額賞金を受け取ることができます」などの通知に注意!!

海外から「高額賞金を受け取ることができます」「賞金を受け取るためには10日以内に返信を」などと記載された通知が封書で送付されたとの相談が寄せられています。賞金額は数億円と現実離れた額が多いようですが、中には賞金額が数百万円のものもあり、現実的な額を記載し信用させようとするケースもあります。

### 相談事例

海外から「最終通告」と書かれた封書が送られてきた。約2億円を受け取ることができる権利が当選したので、その権利を確保するために2000円を請求手数料として払うよう書かれている。このような権利については何も関わったことはない。初めてこの通知が来たのに封書には「再送」と記載されている。賞金がもらえるのであれば手続きしたいが、あまりに高額であるため怪しいと思っている。(70代 男性)

このような高額賞金の権利確保の通知については今年度で23件(9月末日まで)寄せられていて、60代以上の方が20件を占めています。

権利確保のために数千円～1万円程度を手数料として郵便為替やクレジットカードで支払うよう求められるようです。例え、手数料を支払ったとしても賞金が貰えるといった保証はなく、さらに別の名目で請求があるものと思われる。

また、携帯電話等に「高額賞金が当選した。空メールを送って受け取り手続きをすること。受け取らない場合はキャンセル料がかかる。」のような理不尽なメールが送られてくることもあります。このようなメールに対して手続きをすることでメールアドレスが業者に伝わり、個人情報を聞



き出されたり手数料等の請求を受けたりすることも考えられます。

### 消費者へのアドバイス

- ◎ 何の申込みもしていないのに高額賞金が当選するという話はありません。
- ◎ 返信や受取拒否などの手続きをすると業者に個人情報を伝えてしまうことになるので絶対に手続きをしないようにしましょう。このような通知の受け取りが煩わしいことから受取拒否等の手続きを行うと、送付された住所に住んでいることが業者に分かってしまうので、通知については一旦受け取ったうえで破棄しましょう。
- ◎ 海外宝くじ当選の権利があるとの通知があるケースもありますが、そもそも日本国内で海外宝くじの取引を行うことは刑法第187条に違反する可能性がありますので、そのような通知は無視しましょう。

おかしいなと思った時は、県・市消費者生活センターまたは町村相談窓口にご相談を

熊本県消費生活センター

相談電話 096-383-0999

(相談受付時間 平日 午前9時から午後5時まで)

西原村企画商工課 電話 279-3111

(相談受付時間 平日 午前8時30分から午後5時)

## 平成24年度 阿蘇広域行政事務組合職員採用試験のご案内

第一次試験日 平成25年2月16日(土) 第一次試験地 大阿蘇環境センター未来館  
(阿蘇市跡ヶ瀬177番地)

受付期間 平成25年1月21日(月)から平成25年2月4日(月)まで  
(受付時間は、午前8時30分から午後5時まで)

### 試験職種及び採用予定人数等

区分	職種	採用予定人数	職務内容
資格免許職	管理栄養士	1人程度	事務局に所属し、老人ホームにおいて、栄養管理、栄養指導に従事

受験資格 昭和52年4月2日以降に生まれた方で、管理栄養士の資格を有する方  
上記試験の合格者は、3月中旬に第二次試験を実施します。

### 【試験に関する問い合わせ先】

阿蘇広域事務組合事務局総務課人事係 ☎0967-24-5111

こんにちは！

# 住民課です

住民課 健康福祉係

☎ 279 - 4397

## 生活習慣でからだを守りましょう

平均寿命が男性79歳、女性85歳を超えている日本では、人生の後半が非常に長くなっています。後半の人生を楽しく元気で長生きするためには、漠然と加齢に身を任せるのではなく、「信念」と「努力」が重要です。「守り」ではなく、「攻め」が必要な時代になりました。平成22年人口動態統計の死因別死亡者数（単位：千人）によれば、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肺炎が上位を占めています。これらの原因の多くは、生活習慣によるものです。

### 病気になりにくいからだをつくるためには

#### ○血管を大切にす

動脈硬化の危険因子（高血圧・喫煙・脂質異常・耐糖能異常・肥満）を減らす \*タバコの煙は、吸う人よりも、周りの人に被害が大きい

#### ○細胞を強くする

60兆個の細胞は、野菜に含まれるビタミンで強くなる \*野菜をよく食べる人は、風邪など感染症になりにくい

#### ○早起き早寝をする

朝の光を浴びないと、よい眠りをさせてくれるホルモン（メラトニン）が出てこない  
夜10時～夜中2時頃に、心身を修復してくれるホルモン（セロトニン）が出る  
\*夜更かし朝寝坊は、自分の体をいじめていることになる

#### ○朝ごはんを食べる

起きただけでは、消化器内臓は働かない。食べ物が胃袋に入って、初めて胃腸が動き出す。  
\*親が食べなければ、子も食べない。子どもには、ティータイムはありません。  
\*朝ごはんを食べると、排便のリズムが整ってくる

#### ○感染源から身を守る

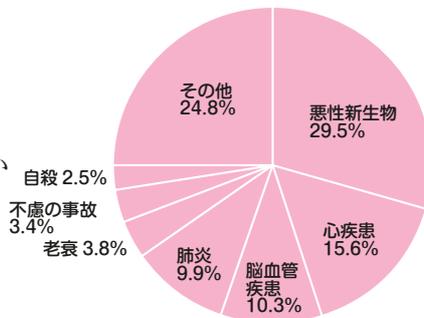
ほとんどの細菌・ウイルスは口から入るので、手洗い・うがいが最優先  
\*タオルの共有は、感染症の原因になります。マイハンカチを持ちましょう。

#### ○からだをマメに動かす

血流をよくするためには、動きが大切  
\*歩くこと、手足の運動、家事をしながら体を伸展…生活の中で意識的に。

#### ○よく喋り、よく笑う

副交感神経が働き、自律神経を整えてくれる  
\*ストレス解消に、飲んだり食べたりは、危険です



新しい年、何かひとつでも、からだに良いことを決めて、取り組みましょう

## 冬は特にご注意！ ノロウイルスによる食中毒

食中毒は夏だけではなく、ウイルスによる食中毒が冬に多発しています！

### ノロウイルスによる食中毒予防のポイント

#### 調理する人の健康管理

- 普段から感染しないように食べものや家族の健康状態に注意する。
- 症状があるときは、食品を直接取扱う作業をしない。
- 症状があるときに、すぐ責任者に報告する仕組みをつくる。

#### 作業前などの手洗いのタイミングは、

- トイレに行ったあと・調理施設に入る前・調理の盛り付け前・次ぎの調理作業に入る前等

#### 汚れの残りやすいところをていねいに

- 指先、指の間、爪の間・親指の周り・手首等

#### 調理器具の消毒

- ①塩素消毒 洗剤などで十分に洗浄し、塩素濃度200ppmの次亜塩酸ナトリウムで浸しながら拭く。  
\*エタノールや逆性石鹼はあまり効果がありません。
- ②熱湯消毒 熱湯（85℃以上）で1分間以上加熱する。



Hello and welcome to December's blog.  
It is the festive season so I would like to wish everyone in Nishihara, a very Merry Christmas and Happy New Year.  
This month I will introduce "Hogmanay" that we celebrate in Scotland.  
Many countries call December 31<sup>st</sup>, "New Years Eve".  
In Scotland we call December 31<sup>st</sup>, "Hogmanay".  
This holiday has many traditions that are specific to different parts of Scotland.  
In Edinburgh, the capital of Scotland, there is a street party that is one of the world's largest.  
When the clock strikes midnight, we can see a beautiful fireworks display above Edinburgh Castle.  
People shout, "Happy New Year" and sing the song "Auld Lang Syne".  
In the city of Stonehaven, people parade down the main street with big fireballs and swing them round their heads.  
It's a spectacular scene!  
There are many different festivals in Scotland to celebrate Hogmanay and the coming of a new year.  
How do you celebrate New Year in Japan?  
I hope to experience this very soon!  
Keep warm!  
Richy

みなさん、こんにちは！

お祝いの季節がやってきましたね！西原村のみなさんにも“メリー・クリスマス”そして“ハッピー・ニュー・イヤーズ”の気持ちを伝えたいと思います。

さて今月は、スコットランドでお祝いする“ホグマニー”をご紹介します。どの国でも、12月31日を「大晦日（ニュー・イヤーズ・イブ）」と言いますが、スコットランドでは、その日を「ホグマニー」と呼びます。これは、伝統的なスコットランドの祝日で、スコットランドの都市エディンバラでは、世界最大級のストリートパーティが行われるほどです。時計が夜中12時を鳴らすと、エディンバラ城の真上に煌びやかな花火が打ち上げられ、集まった人たちが“ハッピー・ニュー・イヤーズ”と叫び、「オールド・ラング・サイン」の曲を歌います。ストーンヘヴンでは、参加者が自分の頭の周りで火の球を振りまわしながら大通りを練り歩くなど、見ごたえのある光景を楽しむこともできます。スコットランドには、ホグマニーや新年を祝うたくさんの独特なお祭りがたくさんあります。日本では新年をどうお祝いしますか？新年が楽しみです！

皆さんも、温かくお過ごしください！ リッチー



### 中国や台湾で口蹄疫が発生しております！ 今後も引き続きご注意ください！

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザは、東アジア地域をはじめ世界各地で発生が続いています。海外へ渡航される方は国内侵入防止にご協力ください。

#### 海外渡航先での注意点

- 家畜や家きん（鳥）がいる農場や市場などへの立ち入りは、極力避けてください。
- 旅行先、特に農村地域では、防疫対策として車両消毒など実施している場合があります。これらの対策に、ご協力をお願いします。

#### 帰国時の注意点

- 空港等に消毒マット等が用意されている場合、必ずその上を歩いて靴底を消毒してください。
- 個人用の少量であっても海外の肉製品（肉、ハム、ソーセージなど）を持ち込む場合、海外でやむ得ず農場などへ立ち寄りの方やゴルフシューズなど土のついた靴をお持ちの方は空港の動物検疫所カウンターにお立ち寄りください。
- 流行している地域へ渡航した場合、帰国後7日間は偶蹄類動物（牛、豚、山羊、羊等）や鶏との接触を避けてください。 役場産業課 経済係

# 市町村教育委員会研究協議会(第2ブロック)研修報告

教育委員の第2ブロック(西日本ブロック)研修が11月8日・9日神戸市で開かれ教育委員5名が参加しました。1日目は、文部科学省からの行政説明と基調講演・パネルディスカッションの三部構成で行われ、2日目は3分科会(①防災教育と学校防災体制、②学力向上を目指した小中連携、③特別支援教育)が行われました。

1日目の文部科学省からの行政説明では、教育委員会の在り方、地域とともにある学校づくり、少人数学級の推進等についての説明があり、教育委員会の在り方では、文部科学省において地方教育行政の在り方に関する課題の整理と改革の方策が検討されていること。地域とともにある学校づくりでは、コミュニティ・スクール等、地域力を学校運営や児童生徒の安全・安心づくりに生かすこと。少人数学級の推進では、中学3年生までの35人以下学級を今後5年間で実現できるよう検討されていること等の説明がありました。

基調講演では、関西学院大学の室崎益輝教授から「学校における震災時の危機管理を考える」を演題に、学校の防災・減災についてや、避難所としての学校施設についての講話がありました。我が国では災害等有事の際は学校施設が避難所になることが多く、避難所として使用する場合の学校施設の管理や運営のあり方等についてや、学校を避難所として指定するのであれば、建設時にもっと充実した施設にしておかなければならないこと。欧米では原則として子供の教育施設である学校を避難所としては使用しないとのことで、他の公共施設が充実しているようでありました。パネ



ルディスカッションでは、被災地の岩手県や兵庫県から震災対応やその後の活動について、また、文部科学省と学校安全関係機関から学校現場の防災教育についての発表がありました。

2日目の分科会には、「学力向上を目指した小中連携」と「特別支援教育」に分かれて参加し、学力向上では、兵庫県小野市から、脳科学の知見を取り入れた教育・広島県呉市からは、小中一貫教育についての発表があり、特別支援教育では、兵庫県伊丹市から、特別支援連携協議会の活動内容。滋賀県湘南市からは、発達支援システムについての発表がありました。

本研究協議会では、行政説明・基調講演をはじめ、各地から先進的な取り組みや、それぞれ地域に合った様々な取り組みが紹介され、教育行政の役割の重さを更に強くしたところであります。今後とも、本村の風土を生かしながら、子供たちの人格形成や家庭や地域の教育力向上に資するよう、教育行政自らの教育力の向上に努めてまいりたいと思います。

教育委員会

## いのちの教育

2012西原村人権フェスティバル

西原村人権フェスティバルが12月2日、村民体育館で開催されました。

人権を尊重し、人の多様性を認め合うことを目的としています。

当日は小雨交じりの寒い日でしたが、小中学生9名の人権に対する思いが発表されました。その後、くまもと江津湖療育医療センターの尾道幸子先生を迎え、子どもたちの育ちと特別支援教育についての講演会がおこなわれ、子どもとの会話の大切さや、障がいがあるなしに関わらず、大人がお互いに子どもたちを育てあうことが、今後更に必要であることを述べられた。

西原村人権フェスティバルは、毎年12月上旬に開催しています。平成25年度も実施いたしますので多くの村民の皆さまに参加いただき、「人権」について考える機会としていただきたく思います。

教育委員会



# NISHIHARA BABY

## みてみて！未来のにはらヒーロー・ヒロインたち！

「お誕生学級」におじゃまして、写真を撮らせて頂きました。みんなむぞらしかですね！

くろだしょうきろう  
黒田昇輝郎くん



康男さん・みづきさん (小森)

元気にすくすく育つてね。

いまさか りゅうと  
今坂 瑠人くん



保博さん・奈実さん (小森)

上手に歩けます。  
すくすく育つてね。

よねみつ あや  
米満 絢ちゃん



哲也さん・治美さん (緑ヶ丘)

歩けるようになりました♡

えがわ あきは  
江川 秋羽ちゃん



和信さん・かおりさん (小森)

いつも元気いっぱい。これからも  
いっぱい遊んで大きくなってね。

いわおか しょう  
岩岡 蒼くん



健さん・薫さん (布田)

立ちが上手になりました。

まつなが るい  
松永 留依くん



健太さん・まさみさん (高遊東)

じいちゃん、ばあちゃん  
これからもよろしくね。

## 図書室からのお知らせ

西原村生涯学習センター図書室  
☎ 279-4425

1月10日 西原村図書室は開館から満2年を迎えます。

年間の利用者数が約7000人と西原村の人口とほぼ同じ数の皆様にご利用いただくことができました。これからも図書の貸し出しや工作教室など図書室をご利用のすべての皆様が、快適に過ごせる空間づくりを心がけてまいります。

また、図書をご寄贈いただきました皆様・・・みんなの図書として貸出等に大切に利用させていただいています。ありがとうございます。ことしも西原村図書室をよろしく願いいたします。

はなちゃんのみそ汁



「朝日新聞」「24時間テレビ」ほかで大反響。癌で余命わずかな母が、5歳の娘に遺した。「食べることは生きること。たくましく生きて」。生前のブログと、夫の手記で綴る感動作。

子供のデジタル マナーとしつけ



スマホはネット上の役に立つ情報・害になる情報にもアクセスできる道具になる。

子どもにマナーやルールをどうやって教えるのか等をわかりやすく解説。

はつてんじん



とうちゃん、ぼくもつれてって…。お父さんは金坊を連れて初天神へ行くはめになってしまいました。更に何もねだらない約束だったのに……

\*\*おはなし会\*\* 今月は1月16日(水) 午前11時から

# おひさま通信

明けまして おめでとうございます。新しい年の始まりです。皆さんにとって 今年は、どんな年になるでしょうか。子育てひろばにいらっしゃる方々も、保育園・幼稚園の入園を迎えたり、新しい家族が増え、お兄ちゃんお姉ちゃんになったり・・・色んな期待も不安も経験される事と思います。私達 子育て支援スタッフは、今年も そんなお子様、保護者の皆様のサポートが出来るひろばづくりを心がけていきたいと思ひます。

## ■ 11月の活動 ■

- ナチュラルヨーガレッスン・・・山下 久留美さんのご指導で、お母さん方に、ナチュラルヨーガを体験して頂き、体を伸ばしたりリラックス出来たり、とっても気持ちが良かったと好評でした。
- 円形木琴作り・・・藤本 純恵さん、高岡 寛和さんに、木育のお話の後、円形木琴作りのご指導をして頂きました。  
とっても素敵な音色の木琴が出来上がりました。
- ふれあい祭り・・・ハイハイ競争、楽しんで頂きました。

## ■ 1月の活動予定 ■

- 図書室訪問 16日(毎月、第3水曜日・11時～) 『山河の館』内の図書室に行きます。読み聞かせや手遊びなど楽しんでいただけます。直接行かれる方は、11時に図書室へお越し下さい。子育てひろばは、10時45分に出発します。
- 鬼のお面作り



※ 随時、企画してお知らせするものもありますので、『子育てひろば』までお気軽にお越し下さい。にしはら保育園では、家庭において、一時的に保育をする事が困難になった乳幼児について、一時預かりを行っています。にしはら保育園 ☎ 279-2054 子育てひろば ☎ 279-3252

## 備えあれば...

# 災いを防ぐ!

空気が乾燥(湿度の低下)し、風が吹くと火災が発生しやすい状態になります。

## 火災気象通報

### 火災気象通報とは

実効湿度が65%以下、最小湿度40%となり(空気が乾燥)、7m/s超の風が吹いている状態で、気象台が発表する気象情報です。このような状態において火気を取り扱うことは危険とされています。



### ～揚煙届け～

■ 揚煙届けは「煙が揚がるが火災でない」と言う届出です。このような場合は高遊原南消防署(TEL286-2119)及び高遊原南消防署西原出張所(TEL279-1190)又は西原村役場に揚煙の届出をお願い致します。但し保健所の指導上、燃やすことの出来ない物や事例がありますのでご確認下さい。  
つけた火はあなたの責任です。最後まできちんと管理しましょう

役場総務課 防災係 ☎ 279-3111【内線211】

# 国保通信

〈平成24年11月末現在〉

国保加入世帯数 1,072世帯 +1

被保険者数 2,041人(111人) △4

※( )は退職被保険者数 比較は前月末

11月支払(9月診療分)

療養給付費(一般+退職): 32,209,663円

## ■ ワンポイントこくほ

### かむ回数を増やすことで得られる効果とは

「かむ回数を増やす」これを行うだけで様々な効果を得ることができます。

- ① だ液により食物に含まれる細菌・発がん性物質を軽減
- ② 脳の満腹中枢を刺激し食べすぎを防ぐ
- ③ 海馬(記憶に関係する脳の一部)を刺激し記憶力を向上させる
- ④ かむことで頬の筋肉を鍛え、たるみを予防する  
かむ回数を大幅に増やすより、一口の量を減らす(かき込まない)方が実践しやすいかもしれません。

住民課 国民健康保険(給付) ☎ 279-4389

# 西原村教育振興基本計画 (2012・1月策定)

## 〔生涯元気にしはらづくり〕教育プラン〕 抜粋

### 〔にしはら自己啓発の日〕の活用

村民の自己実現のための総合的な自己啓発の日の普及に努めます。

本村では、「生涯元気にしはらづくり」の中心的な取り組みとして、毎月19日を、住民一人一人の「生活習慣づくりの日・教育の日・食育の日・自立づくりの日・生きがいづくりの日・エコライフの日」等とした、総合的な「にしはら自己啓発の日」としてその普及を図っています。

住民の皆さんが自己改革を成し遂げるために、月に一度は、自らの言動を振り返り、あらゆる面での自己実現を目指していただくことにより、その基礎基本となる基本的な生活習慣づくりの啓発に努めます。

◎取り組みの内容としては、全てを「基本的な生活習慣改善運動」として位置付け、「教育づくり・健康づくり・福祉づくり・環境づくり・危機管理」等としていますが、具体的な取り組みの主なものとしては次のとおりです。

#### \*教育づくりでは (主に児童生徒期)

- ・家庭の教育力の向上、あいさつ、早寝早起き朝ごはん、読書
- ・ノーテレビノーゲーム、決りを守る、生活習慣など (青年・壮年・高齢者にとっては生涯学習、生活習慣など)

#### \*健康づくりでは

- ・食生活習慣改善 (塩分・糖分の摂りすぎ、飲みすぎ、食べ過ぎ等)
- ・栄養・休養・運動のバランスなど

#### \*福祉づくりでは (人に対する最大の福祉は仕事があることだとも言われています)

- ・人権尊重、あいさつ、声かけ、思いやり、見守り、訪問など

#### \*環境づくりでは

- ・ごみの減量化、ポイ捨て禁止、節電・省エネ、CO2削減対策
- ・自然エネルギーの活用など

#### \*危機管理では

- ・防災・減災 (風水害・地震・火山対策など)
- ・予防 (火災予防・伝染病予防・食生活改善など)
- ・犯罪防止 (子供・女性・高齢者の防犯対策など)
- ・交通安全・個人情報保護対策など

各家庭や集落においては、すでに取り組まれているところもあるかと思いますが、地域の公民館活動として、当たり前のことからでも一つずつ確認して取り組んでいただけたらと思います。

\*「地域や家庭が健全であれば、その地域の子どもたちや学校も健全なはずです。」

\*「学校が健全であるということは、その地域や家庭が健全であるという証です。」

## 全国スポーツ推進委員功労者表彰受賞

11月29日、30日に長崎県立総合体育館で行なわれた第53回全国スポーツ推進委員研究協議会において、園田孝晴さん(布田)が功労者表彰を受賞されました。

園田さんは、昭和60年から今日まで27年間、西原村スポーツ推進委員(体育指導委員)として地域の社会体育の振興と発展のために活動し、その活躍が評価されました。地域住民の健康・体力づくりの啓発、また子どもの体力向上の基盤づくりなど、村のスポーツ推進委員として日々活躍されています。



## 村内一周ウォーキング大会のご案内

〔西原村村内1周ウォーキング〕が開催されます。参加ご希望の方は西原村教育委員会までご連絡ください。

日時 2月10日(日) 午前8時受付開始 コース 西原村西部(布田～高遊～大津南部 予定)

対象 西原村内在住か通勤通学されている方 申込締切 平成25年1月28日(月)

<お問い合わせ先> 西原村教育委員会 ☎096-279-4424

# 九州ブロック社会教育研究大会参加報告

社会教育委員 高橋 英信

本年10月に社会教育委員の委嘱を受けました高橋です。定年を機にUターンし、生まれ育った風当地区に帰ってきました。帰郷して約5年、現在はシルバー人材センターの事務局で働かせていただいております。防災ボランティアや生涯学習等にも参加しながら、大好きなふる里、西原の生活を満喫しています。

九州ブロック社会教育研究大会が11月1～2日宮崎市において開催されました。

記念講演では宮崎県西米良村の黒木村長の話に聞き入りました。人口1300人弱の村が限界集落に陥るのを逃れるための方策を駆使し見事に食い止められている。特に強調されていたのが村民（特に高齢者）が生きがいを持って生活出来ること、そして、若者の定住と子育ての環境作りであった。そのための施策を色々と工夫し、実施されているようである。観光に関しても「おがわ作小屋村づくり構想」など、西米良の欠点を含めた特徴を「ウリ」として年間14万人もの人を呼び込んでいる。心に残った村長の言葉は「地の利は人の和に如かず」また、家族の絆、助け合い、認め合いが最も大切！明日に夢をかけ、夢を叶う！つまり、夢がなければ実現すべき目標もなく、人生に張り合いもないと云うことであろう。日置村長がよく言われる、住んでみたい村、いつまでも住み続けたい村、住んで良かったと次世代の若い人達が思える村づくりを実現するために私たち社会教育委員に出来ることは何か？色々と考えさせられるとともに、夢が広がる講演であった。

事例発表では、大津町社会教育委員会からされ、提言と調査研究により、学校・家庭・地域・行政の連携を強化し教育環境づくりに取り組まれていた。大きな成果として、「歴史文化伝承館」を新設し、そこを拠点に町民・生徒の学習の場、伝統工芸の活動・展示場として活用されている。この大津町

のように社会教育委員が起点となり、地域の活性化のためにアイデアを出しそれを実施に向け努力していくことは素晴らしいことであると感じた。事例発表



表に対する助言を熊本県生涯学習推進センターの上杉審議員が述べられた。①学校・家庭・地域のそれぞれの輪が小さくなり、お互いの重なり部分が少なくなっている。つまり、連携や人と人との絆が弱体化してきている。②この重なり部分を大きくするには「気づいた人が一步踏み出し動くこと」である。そして、自分の行動の範囲を限定せず、責任範囲を広げる努力をして欲しい。③子供の健全育成は、大人が輝くべし！「輝く大人を見て、子供は輝く大人になるものである。以上の事柄は家庭に於ける子育て、職場における部下育成、地域における子供・若年層の育成と全く同じであり、まさに「子は親の背を見て育つ」のです。人を育てることほど難しい事はないのですが、同時にこれほど楽しいこともないと思っています。

今回の研修で得られたことを糧に、日々成長していきたいと思っています。色々な団体も突き詰めれば個々の人間の集合体であり、人づくりに注力すべきであると考えています。そうすることで一つの輪（団体）の中が上手く機能し他の輪との重なる部分もスムーズに融合していくのではないのでしょうか。私は人は性善説であると信じ、そして、私に関わる人たちとの絆を深める努力と相手の人間性を高めるような付き合いを目指して接しています。

最後に、西米良村に負けないような活気ある、笑顔あふれる、そして幸福度の高い西原村の実現を夢みて活動していきたいと考えています。

## 平成24年度全国社会教育委員連合会長表彰及び社会教育功労者表彰受賞

社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労があった、渡邊公男さん（河原）が、この度は全国社会教育委員連合会長表彰と社会教育功労者表彰を受賞されました。

今後更に、子ども達の健全育成や生涯学習の在り方など積極的に関わって頂きたいと思っております。

受賞おめでとうございます。



# Information

特定テーマごとの日曜日労働相談のお知らせ

県では、特定テーマごとの日曜日労働相談を実施します。

【1月13日（日）】

労働時間、休日・休暇等について

【2月10日（日）】

未払い賃金等について

【3月10日（日）】

解雇、退職勧奨・退職、退職金等

相談時間 午後1時～午後4時

場所・問い合わせ先

くまもと県民交流館パレア

しごと相談・支援センター

☎096135213613

※テーマ以外のご相談も受付ます

## 肝炎患者サロンを開催します

肝炎患者やそのご家族の方が互いに気軽に話せる場所を提供し、肝炎治療等についての情報交換を通して、不安や悩みを解消していただくことを目的として「肝炎患者サロン」を開催します。入場無料。事前の申し込みは不要です。内容・専門医から肝炎の最新治療の話、自由に情報交換する「語らいの時間」など。

1月22日（火） 14:00～16:30

熊本大学医学部附属病院 山崎記念館

【お問い合わせ先】熊本県健康危機管理課

☎096133312783

「仕事と子育て両立応援セミナー」参加者募集（参加無料・託児あり）

再就職を希望する子育て中のママを対象に、次のとおり開催します。

日時 1月22日（火）

午前9時30分から午後3時30分

場所 パレア10階 会議室7

申込 申込書をお取り寄せのうえ、1月10日までに提出ください。

【問い合わせ先】

熊本県雇用環境整備協会

☎096138215445

## 下請かけこみ寺（中小企業庁委託事業）

中小企業の取引上の悩み相談を相談員や弁護士が受け付けます。

中小企業の取引上の悩みの相談に企業間取引や下請代金法などに詳しい相談員が無料で相談に応じています。必要に応じて相談者の近くの弁護士に無料で相談を行うことができます。

まずは、ご相談ください。

☎01204181618

（フリーダイヤル）

ふるさと納税の御礼

東京都東村山市在住の都築ア

サ子様から、ふるさと納税寄付

金として、金一封をいただきました。

ありがとうございます。

西原村

西原村

## 阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～わがまち自慢の世界遺産～

阿蘇世界文化遺産リレーコラム第4回は、小国町から、杖立温泉についてのご紹介です。

コラム第4回

「杖立温泉」

担当：小国町

県内でも有数の温泉地である杖立温泉は、小国町の北端、大分県日田市との県境に位置し、古くは「九州・福岡の奥座敷」と呼ばれました。深い谷あい、川に面して形成される温泉街は「背戸屋（せどや）」と呼ばれる狭く入り組んだ裏路地が広がり、独特の町並みを作り出しています。現在はこの背戸屋を巡りながら杖立の歴史や暮らしを紹介する「みちくさ案内人」という取り組みが行われています。



◆今回は、産山村の「わがまち自慢の世界遺産」についてご紹介します！

## 農業委員会からのお知らせ

農業委員会では毎年、農業委員選挙人名簿の整備をする為、区長さんに農業委員選挙人名簿登載申請書の配布と回収をお願いしております。配布対象者は、平成24年の農業委員会委員選挙人名簿に登載されている方（平成24年に申請された方）となっております。選挙権は右記の要件を満たしている方となりますので、新規に申請をされる方、昨年申請をしていないが再度申請をされる方は、農業委員会事務局までお尋ねください。

### 【要件】

西原村に住所を有する満20歳以上（平成5年4月1日以前に生まれた人）の人で

- ① 10アール以上の農地を耕作している人
- ② ①の人との同居の親族、又はその配偶者で年間おむね60日以上耕作している人

※農地を全て貸し付けている人は選挙権がありません。

提出期限 平成25年1月10日（木）

### 【提出・お問合せ先】

西原村農業委員会（産業課内）☎279-4396（直通）

# 村のうごき



●11月30日現在の人口です  
(前月比)

人口 7,099人(+1)  
 男性 3,454人(+6)  
 女性 3,645人(-5)  
 世帯数 2,520世帯(+5)  
 高齢化率 24.6%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

## お誕生おめでとうございます。

平成24年12月9日現在

氏名(地区)	生年月日	保護者
ながたるいと 永田琉生都くん(布田)	H24, 11, 8	亮介さん
くろかわあいな 黒川愛絆ちゃん(高遊西)	H24, 11, 19	卓臣さん
しがそうま 志賀蒼真くん(古閑)	H24, 11, 20	勇さん
たなかこう 田中滉くん(高遊中)	H24, 11, 27	敦さん



## おくやみ申し上げます

平成24年12月9日現在

故人名(年齢)	遺族氏名	地区名
山下イツ子(86)	山下 若松	馬場
内山ハマエ(88)	内山 丸雄	高遊西
大川 敏子(83)	大川 充洋	星田

## 役場各課・係 直通ダイヤル ☎

総務課	279-3111
企画商工課	279-3112
教育委員会	279-4424
議会事務局	279-4364
会計課	279-4394
税務課	279-4395
産業課	
経済係《農業委員会》	279-4396
土木建築係	279-3114
地籍調査係	279-4417
住民課	
住民・環境衛生係	279-3113
健康福祉係	279-4397
国保係	279-4389
にしはら保育園	279-2054

土日、祝日は **279-3111** へ  
 お願いします

## 村の機関 ☎

構造改善センター	279-3890
社会福祉協議会(のぎく荘)	279-4141
生涯学習センター(山河の館)	279-4425

## 「集団行動と安心感」

集団の中っていると守られているという感じがして安心感がある。でもその安心感にも本物と偽りのものがあると思う。

自分がその集団の中で何かの役割を果たしていれば充実感があり本当の安心感にもつながるが、ただその中にいるだけでの安心感は自分に偽った安心感のような気がする。その集団の大きさや考え方にもよると思うが、その中での自分の居場所は常に確保しておきたい。

## 「飛び出す勇気・居残る勇気」

小鬼

## ONE SHOT



写真は、11月21日、に白糸の滝で行われた「ヤマメの稚魚の放流」の様子です。

河原小学校3年生4年生の協力を得て、緑川漁協により実施されました。

今後も、西原村の豊かな水環境を維持していきたいものです。



ふれあいネットワーク

# 社協だより

298号

西原村社会福祉協議会

熊本県阿蘇郡西原村大字小森572

☎ 279-4141

279-4140相談専用

FAX 279-4388

みんなが集い、ささえ愛！みんなが主役の

## のぎくまつり

“住民参加とささえあいによる福祉の村づくり”を  
テーマに「第17回のぎくまつり」を開催予定です。

●開催期日（予定）

平成25年2月24日（日）

●場所

地域福祉センターのぎく荘

“のぎくまつり”についてのご意見をお寄せください。

### 集落で“表彰したい人”はいらっしゃいませんか？

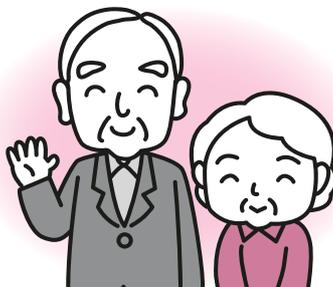
西原村社会福祉協議会では、2月24日（日）“のぎくまつり”で社会福祉大会も行います。

西原村民で以下に該当する方を推薦してください。

- ①心身に不自由な人を、3年以上援助、激励している。（家庭介護等）
- ②公園、道路等公共施設の保護及び美化活動に5年以上尽くしている。
- ③自己の心身の苦勞を厭わず地域社会の連携及び発展に3年以上貢献している。
- ④自己の危機を顧みず災難から人の生命、身体及び財産の安全確保に尽した。
- ⑤その他、表彰することが適当と認められる善行。

●上記のような人・グループ、または、「地域で継続的に縁の下の力持ち的な存在の方」などを推薦していただき、集落の活性化に繋げていただきたいと思います。

※1月末頃、各区長さんに取りまとめをお願いする予定です。



## 第17回 のぎくまつりボランティア募集！

日時 **平成25年2月24日（日）** 午前8時30分～午後4時までの間で都合の良い時間

場所 地域福祉センター・のぎくまつり会場

活動内容 自分にできることで、楽しく参加してみませんか？個人でもグループでも結構です。いろいろなボランティア活動がありますので、希望される活動又は、下記の活動(例)等について事前にお気軽にご相談ください。

【活動例】 高齢者の方々の介助や送迎、見守り、話し相手、食事の準備や演芸大会の補助、福祉施設等の製品販売、バザー運営協力、炊き出しや餅つきの協力、各種模擬店の出店や販売協力、受付や食券の販売、写真やビデオの撮影、会場設営や片付け、アトラクションへの協力など。

◎ボランティアについてのご相談は、お気軽に“西原村ボランティアセンター”へ！

また、のぎくまつり開催に関するアイデアやご意見などもお寄せください。

西原村社会福祉協議会のホームページがリニューアルしました！

URL <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/nishihara/>

のぎく荘日記(ブログ)も随時更新中です！是非ご覧ください。 <http://nogikusou.blog.ocn.ne.jp/blog/>

西原村社会福祉協議会

検索

# お 礼

## 香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額の寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

集落名	故人氏名	遺族氏名
小園	曾我ハル子	曾我 正一
布田	林原 拓	林原カツ子
馬場	山下イツ子	山下 若松
高遊	内山ハマエ	内山 丸雄
星田	大川 敏子	大川 充洋

**一般寄附** 次の方々より福祉事業に役立ててくださいとご寄附いただきました。

集落名	氏名	金額
宮山	宮山地区	7,000円
J A 西原年金友の会		2,652円
馬場	山下 若松	300,000円
星田	大川 充洋	200,000円

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

〔敬称略させていただき掲載については承諾を得ています。12月10日受け付けまで掲載〕

## のぎくふれあい相談センター（1月～3月・開催日のお知らせ）

相談日については、月初めに当月開催内容を防災無線でお知らせします。詳細については、各戸配布のチラシ又は社会福祉協議会にお問い合わせください。

電話相談も受け付けます  
**相談専用 279-4140**  
**一般電話 279-4141**  
**FAX 279-4388**

個々の障害で情報が伝わりにくい方もあり、村の防災無線を通じて利用される方が多数です。ご理解をよろしくお願ひします。

相談種別	1月	2月	3月
法律相談（予約制）	9日〔水〕	6日〔水〕	6日〔水〕
行政相談		14日〔木〕	
人権相談	17日〔木〕		
不動産相談	24日〔木〕		
心配ごと相談	31日〔木〕	28日〔木〕	28日〔木〕
介護・一般相談	月曜日～土曜日〔午前8時～午後5時まで〕 ※時間外もお気軽にご相談ください。		

## 福祉車輛の寄贈ありがとうございました！

今回、空港環境整備協会様より空港・地域共生対策事業（空港周辺地域施設等整備事業助成）の一環として、村社会福祉協議会に新しい福祉車輛（軽リフト）を寄贈していただきました。

この福祉車輛は、のぎく荘の通所介護事業をはじめとして、高齢者や体の不自由な方々のために有効に、また、大切に活用しながら、地域福祉活動のより一層の充実に努めていきたいと思ひます。



## のぎくの会（在宅介護者の会）

今回は黒川温泉へ心と身体を癒しに出かけてきました。みなさんの口から介護の大変さを改めて聞かされたと同時に、介護しているからこそ家族への愛情の深さを思い知ることが出来ました。

「今日の事は明日になればすべて過去になります。“楽しかった”と振り返る事の出来る日にしましょう」と会長挨拶のあと、夜遅くまで穏やかな時間を過ごせました。



## ふれあいいきいきサロン活動報告

灰床



地域出身の方が皆さんに舞踊を披露、サロンの一時を楽しめました。「わざわざ見に行きはできませんもんなあ～。今日は良かった」と大変喜ばれました。

また、毎日型のたき火サロンもそろそろ開始になるようです。

宮山



恒例のカラオケ忘年会。

大勢の参加があり大変盛り上がりました。普段は広い公民館もこの日は狭くさえ感じました。

お腹を満たし次々に繰り出される歌に聞き入っては拍手喝采。

一年の締めくくりに最高の日となったようです。

布田



役員さん総出で踊りを披露される布田地区。こちらの忘年会も大所帯ととっても賑やかです。恒例になっている総おどりの練習も集まる事への第1歩。

みなさんに喜んで頂けるよう創意工夫、チームワークを大事に今年も盛り上がりましたよ～。

滝



「熊本弁カルタ」で楽しめたものの読み手が難しい事。熊本弁の難しさを痛感しました。「孫たちへは通訳がいるもんなあ～」と苦笑い。普段使わなくなった熊本弁ですが、伝えたい思いにも駆られたひとときでした。

士林



年末には欠かせない活動の一つで施設入所者の方々をお訪ねになりました。「元気は良かったな～」とお互いに気遣う言葉が飛び交い昔話に花が咲きました。

久しぶりに皆さんにお会いできるとあって、活気にあふれた訪問が出来たようでした。

多々良



外食を満喫された多々良では子どもさん方の参加もありアットホームな集まりになりました。今年一年の反省を次年度に生かせるようにいろんな話合いができました!?地域の仲間ならではの楽しい食事会の語らいを子どもさん方はどのように感じたのでしょうか。今後が楽しみです。

## サロンの視察がありました



(万徳)

(出の口)



出の口は芦北町と宇土市から、万徳は大津町森からサロンの視察がありました。

地域のニーズがあり週1回のサロン開催が行われている2地区ですが、視察団からは役員さん方の関わりや運営についてさまざまな質問が飛び交いました。

「私たちは週1回ここに来ることが楽しみです」と参加の皆さん。ボランティアさんからは「お世話させて頂くことで、皆さんから温かい心を頂いています」と参加者とボランティアのやりとりには視察団の方々も感銘を受けておられました。

# 私も家族も安心して暮らすための講演会！ 司法書士による成年後見制度と遺言について

少子高齢化が進む現在、一人暮らしや高齢者だけのお宅が増えています。人は年を重ねるごとに判断能力なども衰えてきます。そんな中、誰もが将来に対して金銭管理や財産管理ができなくなったらとか、自分が居なくなった後の財産はどうなるのだろうかという不安を抱えながら過ごしている方も少なくないのではないでしょうか。

そんな時、第三者が財産管理や法律行為を行うことで生活を支援する「成年後見制度」や、自分が居なくなってもトラブルなく財産が譲渡される制度（遺言）があります。本講演会では、司法書士による成年後見制度や遺言についての説明をしていただき少しでも多くの村民の方々が、安心して暮らしができることを目的とします。

## 例えば・・・成年後見制度について

- ◆自分達が居なくなった後、知的障害のわが子の生活と財産管理をお願いしたい・・・
- ◆認知症の母を悪徳訪問販売員から守りたい・・・  
「成年後見」を利用するには、どういった手続きが必要なの？
- ◆子供もなく身よりもない自分の老後が心配

## 例えば・・・遺言について

- ◆相続について知っておきたい。
- ◆遺言の書き方について知りたい。



平成 25 年 1 月 27 日（日）午後 1：30～3：00

地域福祉センターのぎく荘（西原村社会福祉協議会）

演題：成年後見制度と遺言について 講師：司法書士 松尾英美 氏

※講演終了後、司法書士による相談等も受け付けます。

どなたでもご視聴できますので、是非ご参加ください。

お問い合わせ  
西原村社会福祉協議会  
☎ 096-279-4141  
FAX096-279-4388

## ～子ども（赤ちゃんから就学前まで）の “笑顔写真展” 作品募集！～ **子どもの笑顔 大募集！**

西原村社会福祉協議会では、やさしい村づくりの一環として、例年「小学生による高齢者の写真コンクール・おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔」を実施してきましたが、

今回は、「**子どもの笑顔**」をテーマとして、「**子どもたちの輝く笑顔、心温まる笑顔、無邪気な笑顔**」を募集します。皆さんから寄せられた写真を地域福祉センターのぎく荘のロビーに展示し「子どもたちの笑顔でいっぱい」にすることで、利用される高齢者の方々や来館者の方々に「元気や笑顔」を届けられたらと思います。



### 1. 募集内容

西原村の子ども（赤ちゃんから就学前まで）の「**笑顔の写真**」

★カメラマンは問いません。（被写体は、一人の写真でも、家族や友達・ペットなどと一緒に写っている写真でも OK です！）

★カラー・モノクロも問いません。

★デジタルカメラやスマートフォンで撮影した写真データ（1MB 程度）を、メディア（CD、SD カード、USB メモリー等）に入れて、地域福祉センターのぎく荘にご持参ください。

※基本的には、その場で専用のパソコンに写真データを移し込みますが、持参されたメディアを一時預かる場合もありますので、できる限り提供していただく写真データのみが入ったメディアをご持参ください。

★持参された時に、受付用紙に必要事項の記入をお願いします。

★一人 3 点まで応募できます。※その場合、被写体は別の子どものみに限ります。

★写真の撮影時期は問いませんが、合成や加工した写真はご遠慮ください。

### 2. 募集期間

平成 25 年 1 月 7 日（月）～ 1 月 28 日（月）まで

※受付時間（平日及び土曜日、祝日の 8：15～17：30 まで）

### 3. 特典

◎写真データを基に、社会福祉協議会で「2L 版」（ラミネート加工）に現像・引き伸ばして、福祉センターのロビーに展示させていただきます。  
また、写真を提供していただいた皆さんには、写真返却時に、記念品とオリジナルフォトフレームをプレゼントします。

**多くの皆さんから、「子どもの笑顔！」の  
写真提供をお願いします。**

### 4. その他

地域福祉センターのぎく荘での展示期間は 1 年間で予定しています。

写真は、提供者ご本人が撮影し、著作権などの権利のすべてが提供時点で提供者に帰属するものに限り、また、写真の著作権は提供者にありますが、使用権は主催者が有し、写真展や広報紙等への掲載などに使用させていただきます。

「子どもの笑顔・写真展」についてのお問い合わせは、  
〒 861-2402 西原村小森 572 地域福祉センターのぎく荘内  
西原村社会福祉協議会まで。☎ 279-4141 Fax 279-4388  
E-mail：nisihara-nogiku.4141@wonder.ocn.ne.jp





## 「石狩汁」



山西小学校  
12月3日撮影

### 材料 (1人分)

鮭 角切	25 g
酒	少々
油揚げ	5 g
乾しいたけ	0.5 g
白菜	30 g
ねぎ	少々
大根	20 g
みそ	13 g
にんじん	10 g
だしiriこ	適量

### 作り方

- ① いりこでだしをとっておく
- ② 鮭は角切りにして酒をふっしておく
- ③ 油揚げ、もどした乾しいたけ、大根を①にいれ煮込む  
(煮込むとアクが出るのでアクはとっておく)
- ④ 鮭が煮えたら白菜のしんをいれ、ひと煮立ち後、みそを入れる
- ⑤ 白菜の葉の部分を入れ、味をみてねぎをいれる。

鮭のはいった石川汁は、寒い季節に体の温まる一品です。さといもを入れてもおいしいです。味付けに酒かすを少量入れるとおいしいです。その時は、みその量は加減してください。

## Spot Light スポットライト

(今月は、2つの話題をスポットライトとして紹介します)

### 西原村議会による目安箱設置

西原村議会では、議会・役場などについて、広く村民の皆さまからのご意見・ご要望をお聞かせいただくため、12月から、西原村役場1階のロビーに目安箱を設置しました。

議会・役場等について、ご意見・ご要望等ございましたら、備え付けの用紙にご記入の上、ご投函ください。



(左) 田尻みなみ選手 (右) 増永 優香選手



### がんばってます!

#### 西原中学校バドミントンクラブ

西原中学校バドミントンクラブは、1年生の田尻みなみさんと、増永優香さんの2名で活動をしています。

11月10日、11日に行われた熊本県新人バドミントン大会では、1年生ながらシングルス・ダブルスともに2回戦まで進みました。

また、12月1日2日に開催された、芦北オープン大会では、県内外から選手が集まるなか、ダブルスは準優勝、シングルスは、田尻選手が決勝トーナメントまで進出したものの初戦敗退、増永選手が優勝を果たしました。

両選手とも、「高校生になってもバドミントンを続けたい。」と語ってくれました。

今後、更なる活躍が期待されます。